

☆ 夏休み 隣は何を する人ぞ！

忙しいままに夏休みももう後半に入ろうとしています。生徒の皆さんもそれぞれの目標があり、特に三年生にとっては追い込みに集中していることでしょう。



こんな時、なんとも気になるものが始まりました。

オリンピックと、高校野球甲子園大会の二つです。寝不足になるほど見ている生徒はいないと思いますが、やっぱり気になるもの。それも自分が好きな競技となると、一層ライブで見たくなるもの。昼夜逆転している生徒はいませんか？

深夜起きている時間分の疲れが回復するには、起きていた時間の二倍から三倍の睡眠が必要と言われていています。ついつい一時間二時間と深夜に起きていると、疲れはとれずに勉強や部活などに影響します。保護者の方からの注意も必要ですね。

受験生に限らず、様々な活動でこの夏休みは実力を伸ばすチャンス。自分以外の生徒もみんな頑張っているんだという意識を持ってそれぞれに頑張ってもらいたいものです。

秋ふかき となりは何を するひとぞ (芭蕉)



☆ 生徒達全国で活躍する！

この七月末から八月にかけて、全国インターハイが中国地方で、全国高総文祭が広島県で開かれています。

ちょうど県代表として出場している女子バスケットボール部の試合が広島市内で行われました。私は県高文連(沖縄県



バスケット女子インターハイ会場にて

高等学校文化連盟)の副会長として全国高総文祭の視察に広島市に出向いている時期だったので、時間の隙間を使って一回戦、二回戦とも前半部分だけ観戦することができました。両試合ともすばらしい動きでハイレベルの戦いを見ることができました。一回戦では、同日に勝って勢いのある興南高校男子バスケ部の生徒達(40名程)が友情応援に駆けつけ、保護者の方約20名と一緒に応援です。本当にありがたいなと感じましたね。後輩達(写真で背中が移っている生徒達)も全国の雰囲気を感じ、応援にも熱気を帯びていました。移動の際に、勝利しましたという顧問の報告を、高文祭激励のために来られていた平敷教育長へもすぐに報告しました。とても喜んでいただきました。

高総文祭には、本校から書道部門1名、放送部門5名、囲碁将棋部門(囲碁)1名の生徒が参加です。入賞こそ逃しましたが、それぞれ自分の力を出し切った大会でした。

4日には、ダンス部が全国大会へ出場したのですが、私は見ることはできませんでした。決勝には手が届かなかったと代表2名が校長室に報告に来てくれたことは、とても嬉しかったですよ。また来年も参加して、次は決勝へ駒を進めてください。

皆さんの活躍ぶりは、本校生徒職員のみならず、県民の皆さんにも力を与えてくれるものです。これからも精進してください。 **頑張れ那覇高生！**